

『eco検定アワード2013』 受賞者紹介

◇エコユニット部門◇

《大 賞》

会社名 (所在地)	エスペック株式会社	(京都府福知山市 本社:大阪府大阪市)	エコユニ ット名	同左
業 種	製造販売業(環境試験器等)			
活動の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民・行政・企業協働の核となり、全社を挙げて多彩な活動を推進、実績をあげている。 ◆地域の緑のカーテンの普及のため、育成セミナーの実施にとどまらず、さらに効果の測定、実施率の調査などPDCAサイクルに則って活動している。 ◆夏季電力需要対策として、自社製品利用企業に対し、同製品の無償点検・清掃・省エネ効果の測定、効率のよい運転方法等の提案を実施。取引先企業におけるピーク電力削減に貢献した。 ◆潜在自然植生手法を用いて復元した自社所有の森を、関西学院大学総合政策学部の実習フィールドとして提供。同大学と連携して学生向けのセミナー・実習プログラムとしての実績を積み、来年度からはカリキュラムとして採用されるまでとなった。環境活動・森づくりの推進役育成の支援をしている。 			

《優秀賞》

会社名 (所在地)	大橋運輸株式会社	(愛知県瀬戸市)	エコユニ ット名	大橋運輸環境 プロジェクト
事業概要	運輸業			
活動の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆「エコ活動5本柱」に基づき、全社員が一丸となって様々な環境活動に取り組んでいる。市民向け講演会で講師を務めるほか、オオサンショウウオの保護活動に関して地元自治体へ提案を行うなど、社内から社外、地域全体に環境意識向上を働きかけている。 ◆地元の学校に通う中学・高校・大学生を対象に、一定条件のもとeco検定受験料を全額同社が負担するという、画期的な取り組みを開始。地域の次代を担う若者に対する環境人材育成に取り組んでいる。 ◆eco 検定推進企業として、社員の受験・合格者支援、取引先や地域への検定試験 PR の取り組みを継続、拡充している。 			

会社名 (所在地)	京都信用金庫 (京都府京都市)	エコユニ ット名	京信エコユニット絆
事業概要	金融業		
活動の ポイント	<p>◆琵琶湖の水源である森林を次世代に健全な姿で引き継ぐことを目指し、滋賀県の森林組合とタイアップし森林保全活動を行っている。定期的に、職員とその家族により間伐や植樹、間伐材の活用イベント等を実施。金銭的な支援に終わらず職員と家族を巻き込んだ活動としている。</p> <p>◆預金残高の一定額を寄付する環境定期預金『みどりの絆』を取り扱う。平成25年には京都市と滋賀県に合計100万円を寄付。商品を通じて市民の環境意識の向上にも寄与している。</p> <p>◆琵琶湖や河川の清掃活動にも力を注いでいる。1社の単独ではなく、地域の住民や各種団体を広く上手に巻き込みながら展開する活動が特徴。</p>		

会社名 (所在地)	城西国際大学 環境社会学部 (千葉県東金市)	エコユニ ット名	Team Eco JIU
事業概要	大学		
活動の ポイント	<p>◆大学祭において、3R 推進を目的として廃棄物分別回収ブースを設置する『エコステーション』事業を実施。リサイクルの割合を高めるべく、リサイクル団体と提携し「割り箸リサイクルプロジェクト」を進めるなど、随所に工夫を凝らしている。</p> <p>◆千葉県旭市で実施された震災復興イベントにおいて、「廃小型家電からのレアメタルリサイクル」をテーマとしたブースを出展。レアメタルの有限性や、レアメタル採掘によって自然環境が破壊されている実態などを紹介したほか、「パソコン解体ショー」を行い、実際に電気機器からレアメタルを取り出す様子を実演。リサイクルに関する啓発活動に努めた。</p>		

会社名 (所在地)	株式会社セリタ建設 (佐賀県武雄市)	エコユニ ット名	同左
事業概要	総合建設業		
活動の ポイント	<p>◆佐賀県の進める「元気な企業の森林づくり」事業に賛同し、柏岳の森林整備(間伐、下刈りなど)を行っている。その一環で、手入れ不足による森林荒廃に歯止めをかけることを目的に、荒廃している実態や森の楽しさをあらためて知ってもらう『エコフェスティバル』を実施。社員とその家族のほか、地域住民や自治体関係者にも声をかけ、柏岳の遊歩道の補修やスタンプラリー、親子で楽しめる木工教室などを開催した。</p> <p>◆森林整備で発生する間伐材を使ったアロマオイル(ヒノキオイルとレモンガラスのブレンドオイル)の制作・販売をスタートさせた。森林整備を地域活性化もからめて推進するため、ボランティアベースからステップアップし、六次産業化を展開するまで至っている。</p>		

会社名 (所在地)	株式会社林兼合金鋳工所 (兵庫県尼崎市)	エコユニ ット名	enak-co
事業概要	製造業		
活動の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆工場内に放置されている花壇の再生プロジェクト、地域の植樹会参加に向けた苗木育成活動など、園芸に親しみながら気軽に緑化に貢献できる活動を展開。エコユニットが中心となり、社員の環境活動への参加促進に努めている。 ◆社内報の発行を通じて社員の環境活動への取り組みの見える化に努めるとともに、eco検定過去問題を掲載するなど、環境活動に対する関心を高める工夫に努めている。 ◆「社員全員をエコピープルにする」を目標に、エコピープル“増殖”に向けての勉強会を毎月実施。エコピープルが持ち回りで講師となることで資質向上を図るとともに、オリジナルテストを社内に掲示し、社内の機運を高める工夫にも努めている。 		

会社名 (所在地)	ブランシエス株式会社 (大阪府吹田市)	エコユニ ット名	同 左
事業概要	ベビー、子供、婦人衣料の製造販売		
活動の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆社内外の連携を大事にしながら、活動の場を上手く広げて、企業活動を環境配慮型の取り組みにアレンジしている。 ◆売り上げの10%を沖縄のサンゴ再生費用とするオリジナルタオルの仕様を、バイオスマーク付き国産素材の環境配慮製品へ全面変更し、環境貢献度を深めた。活動への理解を進めるためのミニ冊子も作成。支援者を増やす仕掛けづくりも行っている。 ◆廃棄予定のB級商品やサンプル商品のチャリティー販売に加え、社員・顧客にユーズド衣料提供を呼びかけて地域イベントで販売。収益を東日本大震災復興イベント(花火)に寄付したほか、残った衣料品を福島やアジア・アフリカの恵まれない子供に寄付した。 		

会社名 (所在地)	前田建設工業株式会社 (東京都千代田区)	エコユニ ット名	チームMAEDA
事業概要	総合建設業		
活動の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆環境先進企業を目指して社員の環境意識の向上や海外におけるCSR・環境活動を戦略的に実施。震災復興支援や海外でも新たな活動を展開している。 ◆東日本大震災被災児童と家族のための保養滞在施設での自然体験・環境学習会をNPO法人との連携により実施。 ◆タイ現地法人の職員とその家族で、現地農村の地域活性化のための活動を環境教育とともに実施。現地スタッフの環境意識向上を図るとともに、社会的課題解決への寄与と同社の環境経営の両立を実現。 ◆緑のカーテンの社内・地域でのさらなる普及にむけて、社内オリジナルエコポイント制度を活用し、社内で種子を回収して新たな運動参加者に配布するという普及サイクルができています。 		

会社名 (所在地)	明星食品株式会社 (東京都武蔵野市)	エコユニ ット名	明星食品グループ エコ活動隊
事業概要	麺類製造業		
活動の ポイント	<p>◆道路脇花壇への花植え活動をはじめ、工場周辺の道路清掃活動など、グループ企業の各拠点で特色ある活動を展開。消費者に馴染みあるブランドイメージを活かし、地域を巻き込んだ環境配慮活動を展開している。</p> <p>◆東日本大震災の被災地への食糧支援を機に、復興支援活動を継続。夏祭りへの出展などで地域との絆を深め、子供達に笑顔を取り戻す活動を展開している。</p> <p>◆「5年で100名のエコピープル育成」を目標に、全社員への環境知識習得を社長自ら呼びかけ、社員の環境教育をトップダウンで推進している。</p>		

◇エコピープル部門◇

(敬称略)

《大 賞》

氏名 (住所)	林 昌明 (千葉県船橋市)	年齢	35
所属	前田建設工業株式会社 勤務 CES(千代田エコシステム)推進協議会 環境リーダー会代表		
活動の ポイント	<p>◆勤務地である東京都千代田区にある環境団体CES(千代田エコシステム)推進協議会の環境リーダー会代表として、環境意識を高める活動を展開している。エコツアーによる「エコ婚活」や、同区内在勤者に対して環境啓発を行う「ランチエコキャンペーン」など、その活動はユニークで多彩。</p> <p>◆「グリーンビルディング(地球環境への負荷をできるだけ軽減した建築物)」を普及する活動に個人として取り組んでいる。勉強会への参加や、環境先進都市である米国・ポートランド市の職員と交流しての情報収集、そしてそれらを広く報告するという活動を行っている。問題意識を持ち、情報収集を行い、実際にアクションを起こすという取り組みは他のエコピープルの模範になると高く評価された。</p>		

《優秀賞》

氏名 (住所)	今井 和良 (兵庫県神戸市)	年齢	20
所属	加古川市役所職員		
活動の ポイント	<p>◆市役所の自主研究グループに参加し、市民の環境意識の向上を図る活動を展開している。中でも、グループで独自に創作したゆるキャラ『エコがわさん』を用い、地産地消・旬産旬消を推し進めるメニューとして開発した「エコがわ鍋」の普及を図る活動は出色。</p> <p>◆職場において「eco検定勉強会」を開催するなど、エコピープルを増やす取り組みに力を入れている。</p>		

氏名 (住所)	近藤 幸海 (山口県宇部市)	年齢	71
所属	宇部市少年少女発明クラブ指導員		
活動の ポイント	地域の市民、特に子どもを対象とした環境教育講座の講師を務める。主な講演内容は「植物(海藻や樹木の葉)の働き」や「CO2と地球温暖化のメカニズム」など。子ども達に対し分かりやすく解説するため、紙芝居を用いるといった様々な工夫を凝らしている。この他、小学校の課外授業「ゴミ焼却施設及びリサイクル工場見学」のナビゲーターを受け持つなど、地域の環境教育に大きく貢献している。		

氏名 (住所)	堀越 健介 (埼玉県戸田市)	年齢	36
所属			
活動の ポイント	環境と四季をテーマにした環境啓発ウェブサイト『日本列島四季マップ』を個人で立ち上げ運営している。“環境問題に関心はあるものの、何から取り組み始めたらよいか分からない”という人が多いことに着目。ウェブを通じて、環境活動を始めるきっかけとなる情報や、お互いに活動を報告しあえる場を提供している。中でも、ツイッターを活用して手軽に写真を送り合うことで活動報告を拡散させていく活動はユニーク。		

氏名 (住所)	宮本 久也 (東京都練馬区)	年齢	40
所属	エコマジシャン		
活動の ポイント	『エコマジシャン ミヤモ』として、ECOをテーマに取り入れたマジックショーの企画立案及びショーの出演を行っている。“マジックを通じて、より多くの人々に環境について考えるきっかけをあたえたい”という思いから、2010年より、氷を使ったマジックの後に世界の氷河が溶けて少なくなっていることの解説をはさむといったエコマジックショーを展開。全国各地の環境イベントや、幼稚園から大学までと幅広い教育機関などからの依頼を受けて、記憶に残る環境教育活動を行っている。		

氏名 (住所)	山口 進 (大阪府寝屋川市)	年齢	50
所属	淀川管内河川レンジャー／パナソニックエコリレージャパン		
活動の ポイント	琵琶湖・淀川流域での環境保全活動と協働ネットワークづくりを行っている。河川の環境保全を図る活動では、河川レンジャーとして外来種植物除去を含む清掃活動を定期的に行う。さらに、清掃の実施に終わらず、ゴミで汚れた現状や、清掃活動できれいになった様子などを積極的にブログで発信していることが特徴的で、多くの人々の関心を高めることや協働ネットワークの構築に寄与している。		

氏名 (住所)	和田 寿美江 (埼玉県新座市)	年齢	39
所属	アロマセラピーインストラクター、環境カオリスト		
活動の ポイント	植物を活用し、“楽しみながら”夏季のエアコンの冷房使用時間の削減を図る活動を実施した。過去の反省を活かし、事前に参考図書で研究。「つる性植物の寄せ植え」や「すだれの活用」、「土のリサイクル」などの工夫をした。また、植物だけでなく、日没後の打ち水やアロマを活用した涼感の醸成など、家族が一丸となって身近なところでも多彩な取り組みを行っている。		

【担当事務局】東京商工会議所 検定センター

小島・北川

TEL : 03 (3283) 7430